

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		平成3年		根拠法令・例規等		
事業開始年度	平成3年					
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」		
	中項目	基本計画	06	誰もがいつまでも安心して暮らせるまち		
	小項目	施策	23	生涯を通じた健康づくりの推進		
事務事業名	14	ヘルスパ日生管理運営事業		問	担当課(室)	保健課
		合	職・氏名	健康係長・江見清人		
		先	電 話	64-1820		
			このシート作成に要した時間		時間	

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	健康づくりに興味をもつ市民及び温浴に来られる来場者	
目的(何のために)	市民が健康で明るく生活できるよう、健康づくりの場を提供する	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	より多くの市民が健康づくりに興味を持ち、健康で明るく生活できる地域の中心的施設のひとつとなる。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	健康づくり施設管理運営事業	指定管理者(公益財団法人体力づくり指導協会)に対して、市民が健康で明るく生活できるよう、健康づくりの場を提供することを目的として、ヘルスパ日生(温浴施設)の管理運営を委託する。	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	22,292	25,655	28,963
	必要人員	人	0.08人	0.14人	0.17人
	必要人員費	千円	663	1,195	1,523
	事業費計	千円	22,955	26,850	30,486
	国庫支出金	千円			
受益者負担	千円				
繰入金	千円				
市債	千円				
その他()	千円				
一般財源	千円	22,955	26,850	30,486	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
説明	ヘルスパ日生温浴施設年間利用者数				
結果指標量	人	43,854	41,671	45,072	
対前年比	%	-	95.0%	108.2%	
活動コスト	円	22,955,000	26,850,000	30,486,000	
単位当たりコスト	円	523	644	676	

事業の成果		(平成25年度事業)				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
		目標値(A)	105%	105	105	110
施設利用者増加率	実績値(B)	105.2%	95%	108.1%	到達目標値	
	達成率(B/A)	100.19%	0.90%	102.95%	120	
成果指標設定の考え方・式や説明						
より多くの市民に利用される施設運営を目指すことが課題であるため、利用者数の増加率を成果指標としている。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input checked="" type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	市民参画度			C

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	平成25年度は、施設利用者は増加した。施設の有効活用をより推進するため、引き続き多くの市民が利用する施設となるよう指定管理者と協議、検討を行う。利用者の拡大をはかるため、第3土曜日に通常料金の200円引とする特別料金設定を行っている。また4月から、従来休館日であった日曜日の営業を始める。						

総合評価		総合評価
運営経費が年間22,000千円(H24年度～H26年度)必要とする温浴施設であり、市民ニーズにより継続運営されている。施設の継続的運営をしていくためには、より多くの市内地域(市民、市内企業)の方に利用される施設(健康づくり推進の場)として運営していく必要がある。また、平成3年度建設の施設であり、老朽化が進んでいるため今後大規模改修が必要となる可能性があり、そうなった場合の本事業の方向性を予め検討する必要がある。		総合評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	施設の有効活用をより推進するため、多くの市民が利用する施設となるよう指定管理者と協議、検討を行う。また、施設の老朽化による修繕、改修工事が必要となってきたり、今後の方向性について検討する。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな